SDGs の取り組みについて

VOL.1

- 私達ができること -

当社は 1896年(明治29年)、加藤白墨製造所として創業し、2021年(令和3年)9月には創業 125 周年を迎えることができました。これも偏に、関係各位のご厚情とご指導ご鞭撻の賜と深く感謝申し上げます。

一本のチョークとの出会いからはじまり、当社の歴史は幾多の変遷のなかにあってチョークにとどまらず、初代は肥料の研究開発、二代目は石板、玉突き用チョーク、洋裁用チャコ、三代目においては黒板、掲示板、案内板等々の製造販売と事業の拡大を図り、現在4代目(現社長)はＩＴ分野等、新分野の開拓、新商品の開発に力を注いでおります。

今後も創業当時の企業精神を受け継ぎ、新しい技術の構築と習得に努め、お客様の要求に沿った商品づくりに全社員で取り組み、「信用」をモットーに、心を込めた物づくりに励んで参ります。

UMAJIRUSHI | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社馬印は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

1 貧困をなくそう

12 つくる責任 つかう責任

馬印のＳＤＧｓ企業活動

ーチョーク作りのボランティアに協力ー

慶應義塾大学での研究ゼミで、コンゴ民主共和国に学校を建設するというボランティア活動をされています。
ただものを送るボランティア活動ではなく、コンゴ共和国の現地の方と協同して技術を伝えるというコンセプトの元に活動をされています。

その国の方がその国の環境の中で今後も学校建設をしていけるように技術も伝えていく活動です。

その一つが学校で使われるチョークの製造です。
そのチョーク作りのボランティアに馬印が協力させて頂いております。

馬印よりチョーク製造機を提供しました

UMAJIRUSHI

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社馬印は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

12 つくる責任 つかう責任

馬印のＳＤＧｓ企業活動

ー職場体験の協力ー

社会教育の一環として馬印工場のある小牧市の中学生を対象に職場体験学習を、小学校を対象に工場見学を実施しております。
チョークの製造から黒板、ホワイトボードの塗料罫引まで、さまざまな体験をしてもらい、学生さん達の眩しい顔を見させてもらっています。

普段学校で毎日見ている黒板やチョーク、ホワイトボードがどのようにして作られているのかというものづくりを今後も伝えていたいと思います。またこの活動を通して、地元の皆様方との交流や繋がりも大切にしていきたいと思っております。

中学生職場体験学習

小学生工場見学

UMAJIRUSHI | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社馬印は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

馬印のＳＤＧｓ企業活動

ー外国人技能実習生の受け入れー

弊社では、社長自ら現地（ベトナム）の家庭訪問を行い、実習生を受け入れております。
また、新たに技能検定３級相当の実技試験に合格した第２号の実習生の受け入れを予定しております。
外国人も日本人も幸せに共生する為に活動しています。

現地での面接

家庭訪問

技能検定の実技試験

UMAJIRUSHI

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

株式会社馬印は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています